情報理論2016年度レポート課題1

10 問以上問題を解き、2016/06/15 の提出する。

- 1. ビデオが映らなくなった事象を B、その原因として、
 - ◆ A1: ビデオの電子回路の故障 (発生確率 65%)
 - A2: モータの故障 (発生確率 25%)
 - A3: データの破損 (発生確率 10%)

とする。このとき、条件付き確率を

- P(B|A1) = 30%
- P(B|A2) = 60%
- P(B|A3) = 10%

とする。ベイズの定理を用いて3つの事後確率を求めよ。

2. ポケットにお金がないという事象 B、その原因として、

 A_1 : 電車内でスリにあった

A2: ポケットが破れていた

A3: 家を出るとき忘れた

なる 3 つが考えられるとする。各原因の事前確率を、 $P(A_1)=0.25, P(A_2)=0.05, P(A_3)=0.7$ とし、条件付き確率を、 $P(B|A_1)=0.35, p(B|A_2)=0.15, P(B|A_3)=0.5$ とするとき、事後確率 $P(A_1|B), p(A_2|B), P(A_3|B)$ を求めよ。

- 3. 分散を V(X)、期待値を E(X) とするとき、 $V(X) = E(X^2) E(X)^2$ であることを示せ。ただし、 $V(X) = E((X E(X))^2)$ とする。
- 4. X と Y が互いに独立な場合、次の式が成り立つことを示せ。
 - E(X + Y) = E(X) + E(Y)
 - \bullet E(XY) = E(X)E(Y)
 - V(X + Y) = V(X) + V(Y)
- 5. 2 個の理想的なサイコロをふった場合、その目の和が 7 であった。しかし、後日、その時のサイコロの目が何であったか忘れてしまった。この場合、失われた情報量は何ビットか。(10 点)
- 6. ジョーカーを除くトランプ52枚カードを引くとき
 - (a) スペードの A であった時に得られる情報量を求めよ。
 - (b) スペードであることのみ知った時に得られる情報量を求めよ。
 - (c) A であることのみ知った時に得られる情報量を求めよ。
 - (d) bとcで求めた情報量の和がaと一致することを確かめよ。
- 7. 台風が来るのは1年に15日、満潮は1日に2時間とする。このとき、台風が来てかつ満潮という危険度の情報量は何ビットか。ただし、台風の発生の確率は一様に分布しているとする。
- 8. ある都市のある日の天気予報が、晴れ 45%、曇 35%、雨 12%、雪 8% のとき、エントロピー H を求めよ。
- 9.「いろは」48 文字の生起確率が全て等しいと仮定した時のエントロピーを求めよ。
- 10. コイントスにおいて、コインの表が出る確率をpとする。このとき、コイントス

におけるエントロピーを求めよ。そして、エントロピーが最大となる p の値を求めよ。

11. X を実際の天気 { 晴, 雨 }、Y を天気予報 { 晴, 雨 } とする。このとき, 同時確率 p(X,Y) は次の表で与えられる。このときの、結合エントロピー H(X,Y)、エントロピー H(X)、条件付きエントロピー H(X|Y)、相互情報量 I(A,B) を求めよ。 (15 点)

| | 晴れ | 雨 |
|-------|---------------------|----------------------|
| 予報が晴れ | $p(X_1, Y_1) = 0.6$ | $p(X_2, Y_1) = 0.05$ |
| 予報が雨 | $p(X_1, Y_2) = 0.1$ | $p(X_2, Y_2) = 0.25$ |

- 12. 2 つの理想的なサイコロをランダムに降った時に、一方のサイコロの目の確率変数 E(X) を E(X) を E(X) を E(X) を E(X) を E(X) とする。
 - (a) *H(X)* を求めよ。
 - (b) H(X+Y) を求めよ。
 - (c) H(X|X+Y) を求めよ。
 - (d) I(X,X+Y) を求めよ。
- 13. 2人の野球解説者 A と B が、ある球団の勝つ確率をそれぞれ 8 割、6 割と予想した。もし、真の勝つ確率が 7 割だった場合どちららより正しい予想だといえるか。カルバック-ライブラーダイバージェンスを基準に考えよ。
- 14. 事象系 A と事象系 B があるとき、結合エントロピー H(A,B) は、H(A,B) = H(A) + H(B|A) となることを示せ。
- 15. 事象系 A と事象系 B が互いに独立であるとき条件付きエントロピー H(A|B) を求めよ。
- 16. アルファベット A=1,2,...,N を取り得る 2 つの確率変数 X,Y が存在する。 $X=x_i$ である確率は、 $p(x_i)$ と表す。以下の問いに答えよ。(名工大 H27 編入)
 - (a) 確率分布 P(X) および P(Y|X) を用い P(X,Y) を表わせ。
 - (b) エントロピー H(X) を $p(x_i)$ を用いて表せ。
 - (c) 条件付きエントロピー H(X|Y) を $p(y_i)$ および $p(x_i|y_i)$ で表わせ。
 - (d) 相互情報量 I(X,Y) は

$$I(X,Y) = \sum_{i=0}^{N} \sum_{j=0}^{N} p(x_i, y_j) \log \frac{p(x_i, y_j)}{p(x_i)p(y_j)}$$
(1)

で表される。この定義式から I(X,Y) = H(X) - H(X|Y) を導け。

- 17. 互いに背反な事象 $a_1,a_2,...,a_M$ を確率 $P(a_i)(i=1,2,...,M)$ で発生する確率試行 X と、互いに背反な事象 $b_1,b_2,...,b_N$ を確率 $P(b_j)(j=1,2,...,N)$ で発生する確率試行 Y があるとする。この時、次の問に答えよ。(名工大 H26 編入)
 - (a) エントロピー H(X) を $P(a_i)$ を使って表せ。
 - (b) 条件付きエントロピー H(X|Y) を $P(a_i,b_i)$, $P(a_i|b_i)$ を使って表せ。
 - (c) 相互情報量 I(X,Y) を H(X) と H(X|Y) を用いて表せ。